

授業科目 呼吸器系治療学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
椿 淳裕 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 呼吸器疾患の生理的变化と障害による病態変化について学んだ知識を活用して，治療方法・治療効果について学ぶ。また，呼吸リハビリテーションにおける理学療法の位置付けや役割について理解し，障害をもつ患者に対する体系的な治療方法及び治療効果についての理論的考察を行う。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 呼吸器疾患の生理的变化と病態について，説明できる。 2. 呼吸理学療法のエビデンスについて，論述できる。 3. 運動療法と排痰法について，説明できる。 4. 疾患別の理学療法を計画できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	呼吸器疾患の生理的变化と病態			1	講義
2	呼吸理学療法のエビデンス			2	講義
3	運動療法と排痰法			3	講義
4	疾患別理学療法：慢性閉塞性肺疾患			4	講義
5	疾患別理学療法：拘束性肺疾患			4	講義
6	疾患別理学療法：腹部・胸部手術前後			4	講義
7	疾患別理学療法：神経筋疾患，小児			4	講義
8	まとめ			1-4	講義
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		呼吸運動療法の理論と技術	本間生夫（監修）	メジカルビュー社	2003・4,500円＋税
		呼吸理学療法標準手技	千住秀明（監修） 他	医学書院	2008・3,200円＋税
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
定期試験，出席，授業態度等，総合的に評価する。					